

SOMPOリスクマネジメント株式会社

ご提案

博物館・美術館・科学館など（以下、「博物館等」という。）は、**一度失われれば二度と取り戻せない作品や資料等を次世代に継承する公共的使命を有した施設**です。地域が自然災害等の危機に面したときに、博物館等が**地域社会の精神的な拠り所・教育普及活動の要所として事業を継続することは、社会的意義が極めて大きい**といえます。

自然災害（地震、風水害など）や感染症等の危機に対する、初動対応から事業再開までの業務計画はありますか？ それは実効性がありますか？

弊社は、博物館、大規模イベント等への災害・危機管理対応計画や教育訓練の業務支援経験を踏まえ、博物館等におけるBCPの策定・改訂や教育訓練を提案し、危機発生時の対応力向上を支援します。

危機発生時の事業継続力強化に向けた支援メニュー

自然災害等が発生した際、博物館・美術館・科学館など（以下、「博物館等」という。）の施設では、来館者・職員の生命、身体ならび館藏品等の財産を守る対応の後、館の再開に向けた対応、学芸員等の専門家による文化財レスキューなど様々な対応が求められます。このためには、災害直後の初動対応から先の数週間、1か月、その先の事業継続に向けた手順を定めておくことが求められます。

弊社は、博物館等の運営状況などを踏まえて最適な対応力向上の方法をご提案・ご支援いたします。

現状分析

自然災害や感染症等の危機対応のレビュー・課題の洗い出し

- ①博物館・美術館・科学館等の運営状況などの把握
- ②既存計画、マニュアルや過去の対応事例取り組みの収集・整理
- ③館の特性にあわせた、自然災害や感染症等の危機対応の問題点、課題の分析・整理

現状の弱み・強みを客観的に把握

計画策定・教育訓練

事業継続計画（BCP）の策定・改訂

手順	概要
事業継続基本方針の決定	・BCPの取り組み方針（目的、対象業務、体制、スケジュール）の決定 ・立地する自治体のBCPの考え方との連携
被害想定シナリオの設定	・自然災害、感染症等の危機発生時の館の被害・影響を想定
非常時優先業務の整理	・非常時優先業務の選定 ・業務開始目標時間の設定
必要資源に関する分析と対策の検討	・業務実施に不可欠なリソースの抽出 ・職員の参集予測 ・取り組み事項の整理
BCPの策定（文書化）	・目次及び構成案の作成 ・BCP（案）の作成及び修正 ・概要版の作成

自然災害等の危機発生直後から数週間、1か月の事業継続に必要な業務を明確化

教育・訓練 継続的改善

- ①BCPの概要やポイントを動画により学習、オンラインの確認テスト
- ②BCPの実施手順の理解（座学・ワークショップ）
- ③市町村等と連携した対応の理解（図上訓練・実動訓練）

教育・訓練による事業継続力の向上、教育・訓練結果や組織変更等を踏まえたBCPの改善